

2018
9.16日
12:30 開演



能
放下僧
金子 敬一郎



能
三輪
大島 輝久

主な出演者紹介

金子 敬一郎



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1968年生れ、松山出身
能大島家5代目 東京都在住

大島 輝久



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1976年生れ、福山出身
能大島家5代目 東京都在住

大島 政允



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1942年生れ、福山出身
能大島家4代目 福山市在住

金子 匡一



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1940年生れ、愛媛県在住

江崎 正左衛門



能楽師 ワキ方福王流
国総合認定重要無形文化財
1944年生れ、兵庫県在住

福王 知登



能楽師 ワキ方福王流
1981年生れ、兵庫県在住

杉 信太郎



能楽師 笛方森田流
1986年生れ、京都府在住

吉阪 一郎



能楽師 小鼓方大蔵流
国総合認定重要無形文化財
1965年生れ、京都府在住

守家 由訓



能楽師 大鼓方観世流宗家代理
国総合認定重要無形文化財
1959年生れ、大阪府在住

前川 光範



能楽師 太鼓方金春流
1979年生れ、京都府在住

井上 松次郎



能楽師 狂言方和泉流
国総合認定重要無形文化財
1971年生れ、愛知県在住

鹿島 俊裕



能楽師 狂言方和泉流
1975年生れ、愛知県在住

定期公演
のご案内

第257回 11月18日(日)

能 「花筐」……………大島 衣恵
狂言 「飛越」……………茂山 千三郎
能 「天鼓ハンシキ」…大島 政允

2019年定期公演予定

第258回 4月21日(日)

能 「高砂」……………金子 敬一郎
能 「一角仙人」…大島 政允

第259回 6月16日(日)

能 「西王母」…大島 輝久
能 「八島」……………大島 政允

第260回 9月15日(日)

能 「半蔀」……………大島 衣恵
能 「鶉飼」……………松井 彬

第261回 11月17日(日)

能 「松風」……………大島 衣恵

喜多流大島能楽堂

広島県福山市光南町2-2-2
TEL.084-923-2633
FAX.084-923-2633
osimano@orange.ocn.ne.jp
www.noh-oshima.com



後援
広島県教育委員会
福山市
福山文化連盟
エフエムふくやま



福山駅より徒歩15分 バス停『商工中金前』



お得な鑑賞券 年間共通四枚綴 ¥20,000
年4回公演の子チケットを一括でお求めになると¥4,000お得です。
複数でのご利用にもお使いいただけます。

第256回

大島能楽堂定期公演

主催 ■ 喜多流 能の会

一般券: 6,000円 学生券: 2,000円 座席指定料: 2,000円

狂言 竹生島参
井上 松次郎

平成三十年第三回(通算二五六回)
大島能楽堂定期公演

九月十六日(日)十二時半始
喜多流大島能楽堂

解説

シテツレ(牧野小次郎) 金子龍晟
シテ(小次郎の兄) 金子敬一郎

能 放下僧

ワキ(利根信俊) 江崎正左衛門

間(下人) 井上松次郎

大鼓 守家 由訓
小鼓 吉阪 一郎

笛 杉信太郎

休憩十五分

狂言

竹生島参

シテ(主人) 井上松次郎

アド(太郎冠者) 井上 蒼大

後見 鹿島 俊裕

仕舞

野 宮
松 虫

大島 政允
金子 匡一

休憩十分

解説

シテ(後・三輪明神) 大島 輝久
前・里 女

能 三輪

ワキ(玄賓僧都) 福王 知登

間(里人) 鹿島 俊裕

大鼓 守家 由訓
小鼓 吉阪 一郎

太鼓 前川 光範
笛 杉信太郎

付祝言

終了予定 四時半頃

サポーター各位 (五十音順)	株式会社 アイシン産業 福山市神村町 3550-1 TEL 084-934-6615
秋山クリニック 広島市安佐南区大町東 2-12-24 TEL 082-870-3322	医療法人 池田医院 福山市新市町戸手 2121-1 TEL 0847-51-2098
Oriental Hotel 福山市城見町 1-1-6 TEL 084-927-0888	KYOEI TENPO 福山市曙町 1-3-17 TEL 084-953-1650
コスモ建設株式会社 福山市駅家町万能倉 472-7 TEL 084-976-8270	株式会社 サンネット 広島市中区袋町 4-21 TEL 082-248-4100
SR ホールディングス	製鐵原料株式会社 尾道市正徳町 29-14
タカノ食品株式会社 府中市府川町 209 TEL 0847-45-7500	株式会社 中 冷 広島市西区商工センター 8-9-30 TEL 082-277-5021
H. DAIXA 福山市新市町戸手 662 TEL 0847-52-5555	BACKEN MOZART 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888
原田鋼業株式会社 福山市東区馬木 2-541-5 TEL 082-899-8777	社会福祉法人 春海会 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888
肥野藤内科医院 広島市東区馬木 2-541-5 TEL 082-899-8777	広島マツダ 広島市南区大洲 4-10-11 TEL 082-286-2328
FML 株式会社 福山臨床検査センター 福山市草戸町 1-23-21 TEL 084-921-2751	松井法律事務所 岡山市北区善山町 3-7 両備善山ビル 4 階 TEL 086-221-0221
産科・婦人科 松岡病院 福山市宝町 5-32 TEL 084-923-0385	医療法人 宮崎胃腸科 放射線科 医院 福山市霞町 2-4-3 TEL 084-932-2485
無学泰山塾 TEL 084-955-8624	メモリアルホール 福山市千田町千田 2493 TEL 084-955-2500
LOIRE TEL 084-932-2633	和田歯科医院 福山市新市町新市 695-2 TEL 0847-52-6480

サポーター各位の温かいお力添えに心より御礼申し上げます。
新規サポーターのお申込みをお待ちしております。

曲目解説

放下僧

ほうかざう

下野国の牧野小次郎は、口論の末に殺された父の仇を討つため、相模国の利根信俊の命を狙っています。しかし、信俊は大勢の家来に守られて手出しできません。小次郎は、出家して禅寺で修行中の兄に協力を求めます。兄がためらうと、母を殺した虎を狙い続けた男の故事を語り説得します。二人は相談して、放下僧に変装して信俊に近づくことにします。

一方、信俊は、夢見が悪いので武蔵国の三島明神に参詣の旅に出ます。兄弟は、浮雲・流水と名乗って信俊に近づきます。手にした団扇と弓矢の由来や禅問答を面白く語り、曲舞や羯鼓、小歌などの芸を演じて油断させると、ついに切りかかって討ち果たします。

放下僧とは、禅僧から生まれた異形の大道芸能者です。種々の遊芸が面白く、中世に流行した芸能の雰囲気味わえる作品です。



竹生島参

ちくぶしままいり

無断で旅をした太郎冠者を叱ろうとした主人は、「竹生島詣をした」と聞いて許し、竹生島の様子を尋ねます。太郎冠者はそのにぎわいを語り、犬・猿・蛙・くちなわ(蛇)が集まって秀句(しゃれ)を言ったと語りますが、くちなわの秀句を問われて思いつかず、ごまかそうとします。

三輪

みわ

大和国三輪の山中に住む玄賓僧都の庵へ、毎日参拜に来る女がいます。女は僧都に秋の夜寒をしのぐ衣を乞い、住いを尋ねられると「わが庵は三輪の山本恋しくは訪い来ませし移立る門」と古歌を詠じてかき消えます。三輪明神の社を訪ねた僧都は、神木の杉に掛かる衣と、その裾に書かれた和歌を見つめます。そのとき杉の陰から美しい声が聞こえ、巫女姿の三輪明神が現れて、罪を助けてくれるよう頼みます。そして三輪の神婚説話を語り、天岩戸隠れの神話を再現して神楽を舞います。夜が明けると、僧都の夢も覚めるのでした。

中世の信仰では、神は衆生を救うため、人と同様に感情を持ち罪や苦しみを負うと考えられていました。神々しさと恋物語の情趣を併せ持つ、気品高く趣深い人気曲です。

